

気象・防災稲門会



風水害24

気候変動時代を生きぬく

気候変動時代を 生き抜く備えを 楽しく学ぼう

2022年10月23日(日) 13:30~16:30

第1部：13：30~15：55 第2部：16：00~16：30

どちらかのみ参加も可能

場所

早稲田大学早稲田キャンパス
7号館2階205教室(東京都新宿区)

参加費

無料

参加者

どなたでも参加可能
(先着30人)

出演

大野 友(issue+design)
太田 絢子(株式会社ウェザーマップ)

申込

10月22日までにお申し込みください
<https://forms.gle/fMr6CbnFjXSmfYuM9>

問合せ

気象・防災稲門会会長 竹順哉
j.take.8177@gmail.com



第1部 ハラハラ・ドキドキ 『風水害24』

架空の町に巨大台風が襲来するという設定のもと、自らと周りの人の命を守るための行動を体験し、学ぶことができます。
ゲームなので、楽しく最後までできる要素も含まれています。

大野友



第2部 防災気象講演

現役気象キャスターの方から『気象災害から命を守るための防災気象情報の活用方法』を教えてください。

太田 絢子
(オンライン出演)



早稲田大学政治経済学部を卒業(2017年)。宇宙関連企業で研究員として勤務する中で、衛星データを使った防災システムの研究に関心を持ち、慶應SDM研究科に入学(現在は同研究科助教および博士課程に在籍)。在学中は、オランダ・デルフト工科大学で外国人を対象にした防災意識向上をテーマに研究に取り組む。2020年からNPO法人イシュープラスデザインに参画し、デザインを通じた社会課題(防災・SDGsと地方創生)の啓発活動を行う。

愛知県出身、2012年早稲田大学人間科学部卒業。中学生のころから気象に興味をもち、早稲田大学在学中に気象予報士試験に合格。卒業後は損害保険会社に就職し、交通事故や自然災害に遭った人へのサービス業務に従事。自然災害が多発するなかで、災害の被害に遭う人をゼロにしたいと思うようになり、気象キャスターへ転身。2021年11月に第一子を出産。